

講演会・研究会開催報告

中国学科 月田 尚美

平成 26 年度、高等言語研究所主催により実施した講演会並びに研究会は以下のとおりである。

1. 平成 26 年度講演会

日時 : 2014 年 11 月 3 日 (月) 16:10-17:40 (5 限)

会場 : S201 教室

演題 : 日本語の発話単位をめぐって

講師 : 定延 利之

講演概要 : 英語が文 (主部+述部) 単位で発話されがちな一方、日本語がしばしば文節単位で発話されることはよく知られている。しかし、これまでのところ、日本語の研究・教育は文に集中しており、文節は橋本文法以来、忘れ去られた状況にある。本講演では日本語の発話単位として文字・イントネーション・文・文節の 4 つを紹介し、さまざまな言語現象の成否が発話単位によって異なることを示した上で、特に文節単位の発話法を日本語教育に活かす方途を具体的に検討するものである。

参加者数 : 227 名

2. 言語教育研究会

2-1. 第 16 回

日時 : 8 月 7 日

会場 : H201

司会 : 月田 尚美

参加者数 : 23 名

発表者および発表タイトル :

- (1) 市川 浩代 (国際文化研究科国際文化専攻後期博士課程一年)
「美術用語, 造形用語の理解 —スペインのデッサン指導書における研究—」
- (2) Sergio LANDEROS NERI (iCoToBa 教員)
「Teaching Language and Culture in the Global Era」
- (3) 明木 茂夫 (本学非常勤講師, 中京大学国際教養学部)
「大興安嶺は『だいこうあんれい』か『ターシンアンリン』か
—学校地図帳中国地名カタカナ表記余論—」
- (4) ダレン モルガン (iCoToBa 教員)
「Multilingualism and multiculturalism in Japan : perspectives and challenges /
日本における多言語主義と多文化主義 : その将来と課題」
- (5) 宮谷 敦美 (外国語学部国際関係学科)
江澤 照美 (外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)

高阪 香津美 (外国語学部国際関係学科)

エデボールズ ファーン (グローバル人材育成推進室)

「専攻言語・第2外国語における外国語到達目標と Can-do リスト作成に向けて -外国語学習の動機づけと自律学習能力養成のために-

2-2. 第17回

日時 : 2月17日

会場 : H201

司会 : 月田尚美

参加者数 : 32名

発表者および発表タイトル

(1) Brett Hack (iCoToBa 教員)

「Teaching (with) Visuals: Some Thoughts on Images and the EFL Classroom.」

(2) Brett Cumming (外国語学部英米学科)

「The Current Climate of English Language Teaching in Japan – Perspectives and Challenges」

(3) 横山友里 (本学非常勤講師)

「第2外国語としてのスペイン語授業における学習者要因」

(4) サラ リディア (外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)

「Uso de diccionarios electrónicos portátiles entre los estudiantes de español de la Universidad Provincial de Aichi.」

【退職記念講演】

(5) 堀田英夫 (外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)

「憲法条文におけるスペイン語、英語、日本語の叙法 —アメリカ合衆国憲法と日本国憲法—」

(6) 宮谷敦美 (外国語学部国際関係学科)

「大阪大学日本語日本文化教育センター(CJLE)との日本語教育連携 - 日本語教員養成の観点から -」

(7) 平田彩花 (英米学科4年)・木元茜 (国際関係学科3年)・南澤幸矢 (国際関係学科3年)

「海外日本語教育実習での学び —インターネット・ポートフォリオを活用したピア・ラーニング— (高等言語研究所からの助成に関する報告)

(8) 秋田貴美子

「日本の英語教育の課題：日本人の英語コンプレックス」

(9) 東弘子

「学生の海外体験学習とグローバル人材育成にかかわる研究大会」(研究所派遣出張報告, 東洋大学)